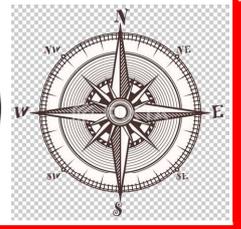


進路通信

羅針盤 ⑨



3年総合的な学習の時間 今年度の取り組みとは？

高大連携アントレ教育プログラム『スプラウト』

今年度の3年生の総合的な学習時間の取り組みは、福岡大学の学生と連携して起業体験学習を行っていきます。苓北町にある産物などを仕入れ、利益を考えて価格を決めたり、売り上げを伸ばすためのマーケティングを考えたりして、実際に10月27日の富岡城お城祭りで販売していくという取り組みです。



しかし、このアントレプレナーシップ教育の取り組みは、将来、生徒に起業を促すための教育ではなく、企業体験を通して、自発的な行動(プロアクティブ行動)を身に付け、少し



先々の未来を見通せるようになり、生徒自身からキャリアについて考えていこうとする態度を身につけていくことが目的だそうです。そして、苓北町の経済はどのようにして成り立っているのか、中小企業や商店はどうなっているのか、自分の生活はどのように成り立っているのかなどを考え、自分が育った場所で働くという選択肢を考えるキッカケを創ることも目的だそうです。



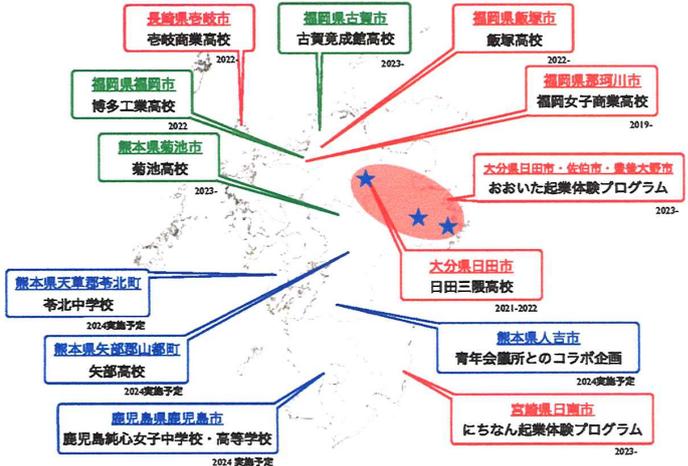
苓北町のスイーツを商品化し、学園祭で販売。

「スプラウトとは？」

大学生が高校生へアントレプレナーシップ教育を行うプログラムです。2019年より福岡大学商学部飛田ゼミナールと福岡女子商業高校で始まった取り組みは、2024年現在、九州各地で実施されるようになりました。一般社団法人『スプラウト』とは、本プログラムを実施する団体として、2024年3月に飛田ゼミナール卒業生の協力で設立した団体です。



[プログラム実施地域]



福岡大学商学部飛田ゼミとの連携アントレ教育プログラム 「スプラウト」総合的な学習の時間計画

※各組3グループ×2クラスの全6グループで、それぞれのグループで仕入れた商品をお城祭りでブースをつくり販売。商品は、苓北に関連する商品が基本。

- 7月17日(水) 4時限 全校生徒 体育館？
 - ・飛田教授による講演
 - 9月5日(木) 5・6時限 3年生 クラス等 対面(福岡大学生)
 - ・アントレプレナーシップとコレクティブ・ジーニアス経営理念
 - 9月24日(火) 5・6時限 3年生 クラス等 オンライン
 - ・経営戦略と計画設定
 - 10月 8日(火) 5・6時限 3年生 クラス等 オンライン
 - ・パートナーシップの前提として：コレクティブ・ジーニアスとは？
 - 10月22日(火) 5・6時限 3年生 クラス等 オンライン
 - ・付加価値の創造：貨幣的に価値を測定する
 - 10月27日(日) 9時から15時 3年生 グループごとに
 - ・お城祭りでの販売実習
 - 11月12日(火) 5・6時限 3年生 クラス等 対面(福岡大学生)
 - ・振り返り
- ※1週間前に事前学習動画と課題を配布 総合の時間を1時間として事前学習
- 8/30(金) 9/18(火) 10/1(火) 10/15(火)

スプラウトとは？

大学生による高校生へのアントレプレナーシップ教育プログラム

スプラウトは、大学生が高校生へアントレプレナーシップ教育を行うプログラムです。2019年より福岡女子商業高校（女子商）で始まったこの取り組みは、2022年に北部九州各地の4つの高校で実施されるようになりました。年5回の授業（座学）と実践（販売実習）を組み合わせ、大学生と高校生がともに学びあう共創関係を作り上げています。



経営理念の策定



損益分岐点分析（ペーパータワーを使った実習）



販売戦略を考える



マルシェ終了後のふりかえり

